

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)

【公開番号】特開 2019-98566 (P2019-98566A)

【公開日】令和 1 年 6 月 24 日 (2019.6.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-024

【出願番号】特願 2017-229578 (P2017-229578)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/13 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/13

B 4 1 J 2/01 3 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 29 日 (2020.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

媒体に液体を噴射して記録を行う記録部と、

前記記録部を内部に収容し、その外面が第 1 面と前記第 1 面に隣接して交差する第 2 面とを含んで構成される装置本体と、

前記装置本体の前記第 1 面において開閉可能に設けられた第 1 開閉部材と、

前記装置本体の前記第 2 面において開閉可能に設けられた第 2 開閉部材と、
を備え、

前記装置本体における前記第 1 面と前記第 2 面とが交差する位置に、前記第 1 開閉部材及び前記第 2 開閉部材をそれぞれ開放動作させるときに用いる共通の手掛け用の凹部が位置していることを特徴とする記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

以下、上記課題を解決するための手段及びその作用効果について記載する。

上記課題を解決する記録装置は、媒体に液体を噴射して記録を行う記録部と、前記記録部を内部に収容し、その外面が第 1 面と前記第 1 面に隣接して交差する第 2 面とを含んで構成される装置本体と、前記装置本体の前記第 1 面において開閉可能に設けられた第 1 開閉部材と、前記装置本体の前記第 2 面において開閉可能に設けられた第 2 開閉部材と、を備え、前記装置本体における前記第 1 面と前記第 2 面とが交差する位置に、前記第 1 開閉部材及び前記第 2 開閉部材をそれぞれ開放動作させるときに用いる共通の手掛け用の凹部が位置している。